

赤ワイン・テイスティング解答用紙 (2017年出題 オーストラリア CS)

外観

清澄度		■澄んだ ■深みのある □やや濁った □濁った
輝き		■輝きのある □落ち着いた □モヤがかかった
色調	補助 メイン	□紫がかかった ■黒みを帯びた ■オレンジがかかった □縁が明るい □ルビー ■ガーネット □レンガ □ラズベリーレッド □ダークチェリーレッド
濃淡		□無色に近い □明るい □やや明るい □やや濃い ■濃い ■非常に濃い
粘性		□さらっとした □やや軽い ■やや強い ■強い
外観の 印象	若さ 成熟度	■若々しい ■若い状態を抜けた □やや熟成した □熟成した □酸化熟成のニュアンス □軽快な ■成熟度が高い ■濃縮感が強い

香り

第一印象	強さ	□閉じている □控えめ ■開いている ■強い
	性質	□チャーミングな □華やかな ■濃縮感がある ■深みのある ■複雑な
果実	熟度低→高	□イチゴ □ラズベリー □ブルーベリー □カシス ■ブラックベリー ■ブラックチェリー ■干しプラム □乾燥イチジク
花	花	□バラ ■すみれ □牡丹 □ゼラニウム
植物	植物	□赤ピーマン □メントール □シダ □ローリエ ■杉 □針葉樹 □ユーカリ
	ドライ／菌類	■ドライハーブ ■タバコ □紅茶／□キノコ □腐葉土 ■土
芳香	動物／樽	□血液 □生肉 ■乾いた肉 □なめし革／□ロースト ■コーヒー ■カカオ ■ヴァニラ
香辛料	スパイス	■黒胡椒 □丁子 ■シナモン ■ナツメグ ■甘草 □杜松の実
化学物質	その他	□硫黄 ■樹脂 □ヨード
香りの 印象	熟成感	□若々しい □嫌気的な □熟成感が現れている ■酸化熟成の段階 □酸化している
	特性	■第1アロマが強い □第2アロマが強い □ニュートラル ■木樽からのニュアンス

味わい

アタック		□軽い □やや軽い ■やや強い ■強い ■インパクトのある
甘み		□ドライ □ソフトな ■まろやか ■豊かな □残糖がある
酸味	弱→強	□キメ細かい □やさしい ■円みのある ■なめらかな □爽やかな □ストレートな □シャープな □力強い
タンニン分	量	□サラサラとした ■緻密 ■力強い □収斂性のある
	性質	□ヴィロードのような □シルキーな □溶け込んだ
バランス	左上 右上／下	□スマートな □骨格のしっかりとした □固い □痩せた、渴いた ■豊満な ■肉厚な □力強い／□流れるような □ふくよかな
アルコール		□軽め □やや軽め □中程度 ■やや強め ■熱さを感じる
余韻		□短い □やや短い ■やや長い ■長い

評価、結論

評価	軽→重	□シンプル、フレッシュ感を楽しむ □エレガントで余韻の長い ■成熟度が高く豊か ■濃縮し力強い □ポテンシャルがある
適正温度		□10度未満 □10～13度 □14～16度 ■17～20度 □ 21度以上
グラス		□小ぶり ■中庸 ■大ぶり
デカンタージュ		■必要なし □事前（30分前） □事前（60分前） □事前（1時間以上前）
収穫年		2014 (-3年)
生産国		オーストラリア
主なブドウ品種		カベルネ・ソーヴィニヨン